

北広島町 定住者の声



▲初挑戦ながら、キュウリ、ナス、トマト、ズッキーニ、スイカなどが採れる自宅横の畑の前で。

🍌 移住までの経緯やきっかけは？

私たちは神奈川で小学校の教員をしていましたが、いずれは二人共の故郷である広島に帰りたいねと話していました。ある日、帰省した際に二人でドライブしたんです。その時にたまたま通りかかって「いいところだねえ。こんな場所に住みたいね。」と二人で話した場所が豊平地域でした。それから、町のホームページで空き家バンクを見て連絡したのが最初ですね。当初、入居予定だった空き家に入れなくなったため、急きょ町営住宅に移ることになりました。その後、不思議な縁に恵まれてこの物件と出会うことができました。

🍌 良かったこと・苦労したことは？

今は小学校の教員をしています。こちらに越してきてすぐの頃、町内に小学校教員の空きがなくて焦りましたね。当時、とりあえず早く仕事を見つけないということなので町の求人情報センターで探し、教員の空きが出るのを待ちました。

🍌 北広島町の魅力は？

初めて来た時に、なんていうかこの雰囲気すごくいいなあと思いましたね。ここでなら昔からの夢だった『森のようちえん』が出来るんじゃないかと可能性を感じました。その上、お互いの実家に45分で行けるちょうど真ん中に位置しているんですよ。ここは『豊平』地域の中の『吉木』という集落なんです。この地名にもなぜだかすごく心惹かれたんです。



▲お父さんの足にしがみついて
甘えるちさきちゃん

🔥 驚いたことは？

この古民家の屋根裏に大きなスズメバチの巣が三つもあったことですかね。処分したので今は無いんですけど、あまりの大きさに圧倒されました。



▲週1、2回はここで
バーベキューをするそう



▲真矢さんの得意料理『サラダうどん』
この日はあかりさんが振舞ってくれました



▲自宅前に広がる田園風景

🔥 ご近所とおつきあいは？

野菜をいただいたり、草刈りも一緒にしますよ。月に一度の集会には、かつての青年だった皆さんに交じって参加しています。地域の皆さんからすると、ぼくは子どもぐらいの年齢ですからね。一緒に過ごしていると、自分が何歳かわからなくなります(笑)。出会いに恵まれているなあど幸せを感じますね。



▲裏の山林、「ここを【森のようちえん】の遊び場にしたいんです。」と話す真矢さん

🔥 休日の過ごし方は？

お互いの実家に帰ったり、畑をしたり、友人を呼んでバーベキューや川遊びなど楽しく充実しています。今は、離れで生活している状態なので、古民家の母屋を改装するための掃除や片付けに忙しいですね。

今後、今の離れを園舎にしたいと考えているんです。まだ時間はかかるし大変な作業ですが、少しずつ楽しみながら作り上げていきたいですね。



山下 真矢(やました しんや)さん 20代
職業:小学校教員
あかりさん 30代
ちさきちゃん 1歳

移居前:神奈川県横須賀市
現住所:北広島町吉木(豊平地域)
移住年月:平成25年4月

